

令和4年3月中学校等卒業者の進路状況調査（速報）の概要

I 中学校卒業生

第1 進路状況の概況

○中学校卒業者の進路状況概況

区分	令和4年3月		令和3年3月		対前年度増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 中学校卒業生総数	62,760 人	100.0 %	61,178 人	100.0 %	1,582 人	—
2 高等学校等進学者	62,186 人	99.1 %	60,638 人	99.1 %	1,548 人	0.0P
3 高等学校	61,409 人	97.8 %	59,870 人	97.9 %	1,539 人	△ 0.1P
4 全日制課程	56,995 人	90.8 %	55,879 人	91.3 %	1,116 人	△ 0.5P
5 県内	51,994 人	82.8 %	50,962 人	83.3 %	1,032 人	△ 0.5P
6 国立	148 人	0.2 %	142 人	0.2 %	6 人	0.0P
7 公立	35,141 人	56.0 %	34,547 人	56.5 %	594 人	△ 0.5P
8 私立	16,705 人	26.6 %	16,273 人	26.6 %	432 人	0.0P
9 県外	5,001 人	8.0 %	4,917 人	8.0 %	84 人	0.0P
10 定時制課程	967 人	1.5 %	996 人	1.6 %	△29 人	△ 0.1P
11 通信制課程	3,447 人	5.5 %	2,995 人	4.9 %	452 人	0.6P
12 高等専門学校等	125 人	0.2 %	115 人	0.2 %	10 人	0.0P
13 特別支援学校高等部	652 人	1.0 %	653 人	1.1 %	△1 人	△ 0.1P
14 専修学校等進学・入学者	90 人	0.1 %	107 人	0.2 %	△17 人	△ 0.1P
15 就職者等	83 人	0.1 %	88 人	0.1 %	△5 人	0.0P
16 その他の者	400 人	0.6 %	343 人	0.6 %	57 人	0.0P
17 不詳・死亡	1 人	0.0 %	2 人	0.0 %	△1 人	0.0P
18 再掲 進学・入学かつ就職した者	16 人	0.0 %	17 人	0.0 %	△1 人	0.0P
19 就職者総数	91 人	0.1 %	96 人	0.2 %	△5 人	△ 0.1P

※ 夜間その他特別な時間において授業を行う学校を卒業した者は含まない。

- ① 中学校卒業生総数は 62,760 人でした。令和3年度は中学校3学年の生徒数が一時的に増加していたことから、5年ぶりに増加しました。
(上表1行目)
- ② 高等学校等への進学率は 99.1%で、調査開始以来最高値であった前年度(令和3年3月)、令和2年3月、平成31年3月及び平成29年3月と同率でした。
(上表2行目)
- ③ 全日制高校への進学率は 90.8%で、前年度より 0.5ポイント低下しました。通信制高校への進学率は 5.5%で、前年度より 0.6ポイント上昇しました。
(上表4、11行目)
- ④ 卒業生総数に占める就職者総数の割合は 0.1%で、調査開始以来最低値であった令和2年3月及び平成31年3月と同率でした。
(上表19行目)

第2 中学校卒業生数

中学校卒業生総数は 62,760 人でした。令和3年度は中学校3学年の生徒数が一時的に増加していたことから、前年度より 1,582 人増加しました。

○中学校卒業生数の状況

区 分	令和4年3月		令和3年3月		対前年度増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
県内中学校卒業生総数	62,760 人	100.0 %	61,178 人	100.0 %	1,582 人	—
国立中学校	146 人	0.2 %	175 人	0.3 %	△29 人	△ 0.1P
公立中学校	59,465 人	94.7 %	58,003 人	94.8 %	1,462 人	△ 0.1P
私立中学校	3,149 人	5.0 %	3,000 人	4.9 %	149 人	0.1P

第3 高等学校等進学者数（進学率）

高等学校等への進学者数は 62,186 人で、前年度より 1,548 人増加しました。
 うち、全日制課程への進学者は 56,995 人で、前年度より 1,116 人増加、
 定時制課程への進学者は 967 人で、前年度より 29 人減少、
 通信制課程への進学者は 3,447 人で、前年度より 452 人増加しました。
 進学率は 99.1% で、調査開始以来最高値であった前年度（令和3年3月）、
 令和2年3月、平成31年3月及び平成29年3月と同率でした。

○高等学校等への進学者数と卒業生総数に占める割合

区 分	令和4年3月		令和3年3月		対前年度増減	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
中学校卒業生総数	62,760 人	100.0 %	61,178 人	100.0 %	1,582 人	—
高等学校等進学者	62,186 人	99.1 %	60,638 人	99.1 %	1,548 人	0.0P
高等学校(本科)	61,410 人	97.8 %	59,870 人	97.9 %	1,540 人	△ 0.1P
全日制課程	56,995 人	90.8 %	55,879 人	91.3 %	1,116 人	△ 0.5P
定時制課程	967 人	1.5 %	996 人	1.6 %	△29 人	△ 0.1P
通信制課程	3,447 人	5.5 %	2,995 人	4.9 %	452 人	0.6P
高等学校(別科)(※1)	1 人	0.0 %	0 人	0.0 %	1 人	0.0P
中等教育学校(※2)	0 人	0.0 %	0 人	0.0 %	0 人	0.0P
高等専門学校(※3)	124 人	0.2 %	115 人	0.2 %	9 人	0.0P
特別支援学校高等部	652 人	1.0 %	653 人	1.1 %	△1 人	△ 0.1P

※1 別科：簡易な程度において特別の技能教育を施す課程。全国で唯一、神奈川県横浜市立横浜商業高等学校に別科として理容科、美容科が置かれている。

※2 中等教育学校：義務教育（中学校相当）並びに高度な教育（高等学校相当）を一貫して施す6年制の学校。制度上、中学校卒業生が編入することはあり得る。

※3 高等専門学校：通称「高専」。深く専門の学芸を教授し職業に必要な能力を育成する学校。修業年限は5年で、高等学校と短期大学を合わせた期間に相当する。

埼玉県「魅力ある県立高校づくり 第二期実施方策(案)」

1 国際感覚を身に付けたグローバル人材を育成する高校の設置

和光国際高校と和光高校の統合

【新校の概要】

国際に関する学科及び普通科の併置校として、和光国際高校と和光高校を統合し、現在の和光国際高校の場所に新校を設置します。

新校の基本方針

- ◇ 国際感覚や語学力を身に付け、国内外で活躍できるグローバル人材の育成を目指します。
- ◇ 自国の伝統や文化を理解し、異なる文化や価値観を尊重する態度を育成するとともに、SDGs※などの地球規模の課題の探究活動に取り組みます。
- ◇ 国際に関する学科の中心的役割を担う高校を目指します。

【設置時期】

- 新校は、令和8年度に開校します。

一生徒募集について

- 新校は、令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。
- 和光国際高校は、令和7年度入学者選抜まで生徒募集を行います。
- 和光高校は、令和5年度入学者選抜まで生徒募集を行います。

	令和5年度 入学者選抜	令和6年度 入学者選抜	令和7年度 入学者選抜	令和8年度 入学者選抜
新校				○
和光国際高校	○	○	○	
和光高校	○			

岩槻高校と岩槻北陵高校の統合

【新校の概要】

国際に関する学科及び普通科の併置校として、岩槻高校と岩槻北陵高校を統合し、現在の岩槻高校の場所に新校を設置します。

新校の基本方針

- ◇ 国際感覚や語学力を身に付け、国内外で活躍できるグローバル人材の育成を目指します。
- ◇ 自国の伝統や文化を理解し、異なる文化や価値観を尊重する態度を育成するとともに、SDGs※などの地球規模の課題の探究活動に取り組みます。
- ◇ 地域の伝統産業を海外に発信することで、地域社会に貢献しつつ、豊かな表現力を身に付けることを目指した教育を行います。

【設置時期】

- 新校は、令和8年度に開校します。

一生徒募集について

- 新校は、令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。
- 岩槻高校は、令和7年度入学者選抜まで生徒募集を行います。
- 岩槻北陵高校は、令和5年度入学者選抜まで生徒募集を行います。

	令和5年度 入学者選抜	令和6年度 入学者選抜	令和7年度 入学者選抜	令和8年度 入学者選抜
新校				○
岩槻高校	○	○	○	
岩槻北陵高校	○			

秩父高校と皆野高校の統合

【新校の概要】

国際に関する学科及び普通科の併置校として、秩父高校と皆野高校を統合し、現在の秩父高校の場所に新校を設置します。

新校の基本方針

- ◇ 国際感覚や語学力を身に付け、国内外で活躍できるグローバル人材の育成を目指します。
- ◇ 自国の伝統や文化を理解し、異なる文化や価値観を尊重する態度を育成するとともに、SDGs※などの地球規模の課題の探究活動に取り組みます。
- ◇ 地域の観光資源を海外に発信することで、地域社会に貢献しつつ、豊かな表現力を身に付けることを目指した教育を行います。

【設置時期】

- 新校は、令和8年度に開校します。

－生徒募集について－

- 新校は、令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。
- 秩父高校は、令和7年度入学者選抜まで生徒募集を行います。
- 皆野高校は、令和5年度入学者選抜まで生徒募集を行います。

	令和5年度 入学者選抜	令和6年度 入学者選抜	令和7年度 入学者選抜	令和8年度 入学者選抜
新校				○
秩父高校	○	○	○	
皆野高校	○			

2 アニメーション・美術分野で活躍できる人材を育成する高校の設置

越生高校と鳩山高校の統合

【新校の概要】

アニメーション・美術に関する学科及び普通科の併置校として、越生高校と鳩山高校を統合し、現在の越生高校の場所に新校を設置します。

新校の基本方針

- ◇ クリエイティブな分野で活躍できる人材の育成を目指します。
- ◇ 美術に関する専門科目に加え「アニメーション」に関する科目などを設け、専門的な知識や技術の習得を目指します。
- ◇ 県内にあるアニメーションスタジオなどの外部機関との連携を通して、より実践的・体験的な学習活動を行います。

【設置時期】

- 新校は、令和8年度に開校します。

－生徒募集について－

- 新校は、令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。
- 越生高校は、令和7年度入学者選抜まで生徒募集を行います。
- 鳩山高校は、令和5年度入学者選抜まで生徒募集を行います。

	令和5年度 入学者選抜	令和6年度 入学者選抜	令和7年度 入学者選抜	令和8年度 入学者選抜
新校				○
越生高校	○	○	○	
鳩山高校	○			

3 ビジネス分野で活躍できる人材を育成する高校の設置

八潮南高校と八潮高校の統合

【新校の概要】

ビジネスに関する学科及び普通科の併置校として、八潮南高校と八潮高校を統合し、現在の八潮南高校の場所に新校を設置します。

新校の基本方針

- ◇ ビジネス分野で活躍できる人材の育成を目指します。
- ◇ 科学的根拠に基づいたデータ分析や課題研究※などを通して、創造的に解決する力や社会人基礎力※を養います。
- ◇ 株式会社の設立・マネジメントなど実践型のビジネス教育に取り組むパイロット校を目指します。

【設置時期】

- 新校は、令和8年度に開校します。

—生徒募集について—

- 新校は、令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。
- 八潮南高校は、令和7年度入学者選抜まで生徒募集を行います。
- 八潮高校は、令和5年度入学者選抜まで生徒募集を行います。

	令和5年度 入学者選抜	令和6年度 入学者選抜	令和7年度 入学者選抜	令和8年度 入学者選抜
新校				○
八潮南高校	○	○	○	
八潮高校	○			

4 先端産業分野で活躍できる人材を育成する高校の設置

大宮工業高校と浦和工業高校の統合

【新校の概要】

県内初の工業に関する学科及び情報に関する学科の併置校として、大宮工業高校と浦和工業高校を統合し、現在の大宮工業高校の場所に新校を設置します。

新校の基本方針

- ◇ 機械、電気、建築、ロボット技術及び専門情報に関する学科を置き、先端産業分野で活躍できる人材の育成を目指します。
- ◇ 学科横断型の課題研究※を通して専門知識の統合を図り、新たな価値の創造に結び付けていく資質・能力を育成します。
- ◇ 県内の工業・情報教育の拠点となる高校を目指します。

【設置時期】

- 新校は、令和8年度に開校します。

—生徒募集について—

- 新校は、令和8年度入学者選抜から生徒募集を行います。
- 大宮工業高校は、令和7年度入学者選抜まで生徒募集を行います。
- 浦和工業高校は、令和5年度入学者選抜まで生徒募集を行います。

	令和5年度 入学者選抜	令和6年度 入学者選抜	令和7年度 入学者選抜	令和8年度 入学者選抜
新校				○
大宮工業高校	○	○	○	
浦和工業高校	○			

東京都公立中学校卒業生の進路状況調査の概要

別表

令和3年度公立中学校等卒業者(令和4年3月卒業)の進路状況調査結果

(単位:人)

項 目	卒業年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	対前年度 増△減	
卒業生計		78,236	78,168	78,932	78,894	78,023	77,383	76,246	73,847	77,188	3,341	
(1) 進学者 (進学者のうち就職している者を含む。)		76,700 (98.04)	76,768 (98.21)	77,799 (98.56)	77,688 (98.47)	76,831 (98.47)	76,181 (98.45)	75,115 (98.52)	72,756 (98.52)	76,050 (98.53)	3,294 (0.01)	
高等 学校	全 日 制	71,016 (90.77)	71,116 (90.98)	71,821 (90.99)	71,253 (90.31)	70,823 (90.77)	69,776 (90.17)	68,315 (89.60)	65,731 (89.01)	68,204 (88.36)	2,473 (△ 0.65)	
	都 内	公 立	42,518	42,272	42,563	42,452	41,539	41,237	40,136	38,341	39,121	780
		私 立	24,904	25,061	25,584	25,207	25,548	25,058	24,723	24,134	25,570	1,436
		国 立	300	294	273	263	314	269	275	269	293	24
	都 外 (他 県)	3,294	3,489	3,401	3,331	3,422	3,212	3,181	2,987	3,220	233	
	定 時 制	3,429 (4.38)	3,200 (4.09)	3,063 (3.88)	3,134 (3.97)	2,571 (3.30)	2,523 (3.26)	2,561 (3.36)	2,283 (3.09)	2,580 (3.34)	297 (0.25)	
	内 訳	都 内	3,416	3,188	3,040	3,109	2,545	2,519	2,544	2,269	2,553	284
		都 外 (他 県)	13	12	23	25	26	4	17	14	27	13
		就職している者	22	32	15	26	21	25	35	23	5	△ 18
	内 訳	就職していない者	3,407	3,168	3,048	3,108	2,550	2,498	2,526	2,260	2,575	315
	通 信 制	1,160 (1.48)	1,370 (1.75)	1,827 (2.31)	2,169 (2.75)	2,356 (3.02)	2,890 (3.73)	3,301 (4.33)	3,735 (5.06)	4,221 (5.47)	486 (0.41)	
	内 訳	都 内	955	1,148	1,361	1,449	1,253	1,364	1,453	1,539	1,763	224
		都 外 (他 県)	205	222	466	720	1,103	1,526	1,848	2,196	2,458	262
〈再掲〉都外のうち広域通信制		…	…	…	…	…	<1,495>	<1,797>	<2,141>	<2,423>	<282>	
内 訳	就職している者	10	10	14	5	13	16	21	20	5	△ 15	
内 訳	就職していない者	1,150	1,360	1,813	2,164	2,343	2,874	3,280	3,715	4,216	501	
特別支援学校高等部	1,095 (1.40)	1,082 (1.38)	1,088 (1.38)	1,132 (1.43)	1,081 (1.39)	992 (1.28)	938 (1.23)	1,007 (1.36)	1,045 (1.35)	38 (△ 0.01)		
(2) 専修学校等入学者	570 (0.73)	571 (0.73)	448 (0.57)	456 (0.58)	495 (0.63)	503 (0.65)	441 (0.58)	497 (0.67)	474 (0.61)	△ 23 (△ 0.06)		
専修学校	453	423	360	354	416	407	369	412	377	△ 35		
各種学校	100	119	67	84	64	80	54	74	90	16		
公共職業能力開発施設等	17	29	21	18	15	16	18	11	7	△ 4		
(3) 就職者等	350 (0.45)	258 (0.33)	220 (0.28)	213 (0.27)	207 (0.27)	165 (0.21)	170 (0.22)	120 (0.16)	97 (0.13)	△ 23 (△ 0.03)		
(4) その他の者	611 (0.78)	565 (0.72)	460 (0.58)	532 (0.67)	487 (0.62)	526 (0.68)	520 (0.68)	473 (0.64)	563 (0.73)	90 (0.09)		
在 家 庭 者	463 (0.59)	448 (0.57)	344 (0.44)	392 (0.50)	359 (0.46)	393 (0.51)	412 (0.54)	370 (0.50)	452 (0.59)	82 (0.09)		
進 学 希 望	144	113	104	100	83	99	106	91	141	50		
就 職 希 望	64	85	47	36	42	46	38	36	39	3		
その他(進学・就職希望以外)	255	250	193	256	234	248	268	243	272	29		
在 家 庭 者 以 外 の 者	148 (0.19)	117 (0.15)	116 (0.15)	140 (0.18)	128 (0.16)	133 (0.17)	108 (0.14)	103 (0.14)	111 (0.14)	8 (0.00)		
海 外 転 出	112	91	93	115	113	114	97	79	93	14		
海 外 転 出 以 外	36	26	23	25	15	19	11	24	18	△ 6		
(5) 不詳・死亡	5 (0.01)	6 (0.01)	5 (0.01)	5 (0.01)	3 (0.00)	8 (0.01)	-	1 (0.00)	4 (0.01)	3 (0.01)		

(注) 1 ()内は割合(%)を示す。

2 構成比については、小数点以下第3位を四捨五入したため、各構成比率を合計しても100.0にならない場合がある。

3 (1)「進学者」のうち「高等学校全日制」進学者には、高等学校別科及び高等専門学校進学者を含む。

4 平成28年度まで(4)「その他の者」の「在家庭者」のうち、「その他(進学・就職希望以外)」に含まれていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」、(例:パート、アルバイト)及び「臨時労働者」(例:日雇い労働者)は、学校基本調査の調査項目変更を踏まえて、平成29年度から「就職者等」に含まれている。

5 (4)「その他の者」の「在家庭者」のうち、「その他(進学・就職希望以外)」の内訳は、「家事・家業手伝い」、「病気療養中」、「進路未定(検討中)・不明」、「フリースクール等通学」等である。

6 (4)「その他の者」の「在家庭者以外の者」のうち、「海外転出以外」の内訳は、「少年院・児童自立支援施設」、「フリースクール等入所」等である。

千葉県県立高校改革推進プラン

「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム（案）」要約版

第1次実施プログラムは、今後実施すべき高校改革のうち、検討を終えた具体計画を取りまとめたものです。

I 魅力ある県立高校づくりの推進

1 普通科及び普通系専門学科・コース

(1) 教員基礎コースの設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
国 府 台	6年度	普通科	・教員基礎コースを設置
成 東	6年度	普通科 理数科	・教員基礎コースを設置
大 多 喜	6年度	普通科	・教員基礎コースを設置

(2) 保育基礎コースの設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
鎌ヶ谷西	6年度	普通科	・保育基礎コースを設置
土 気	7年度	普通科	・保育基礎コースを設置

(3) 医療系コースの設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
小 見 川	6年度	普通科	・医療コースを設置

(4) グローバルスクールの設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
松戸国際	6年度	普通科 国際教養科	・グローバルスクールを設置

(5) 理数教育の充実

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
船 橋	6年度	普通科 理数科	・理数教育の拠点校

2 職業系専門学科・コース

(1) 農業教育の充実

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
茂原樟陽	6年度	農業に関する学科 (農業科、食品科学科、 土木造園科) 工業に関する学科 (電子機械科、電気科、 環境化学科)	・農業に関する学科に 農業経営者育成に関するコースを設置

(2) 商業教育の充実

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
千葉商業	6年度	商業に関する学科 (商業科、情報処理科)	・起業家育成に関するコースを設置
一宮商業	6年度	商業に関する学科 (商業科、情報処理科)	・観光に関するコースを設置

(3) 福祉教育の充実

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
松戸向陽	6年度	普通科 福祉教養科	・コンソーシアムを設置
船橋豊富	5年度	普通科	・福祉コースを設置

(4) 情報教育の充実

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
袖ヶ浦	6年度	普通科 情報コミュニケーション科	・情報コミュニケーション科に 先端ITコース（仮称）を設置

3 総合学科

(1) 総合学科の設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
匝 瑳	6年度	総合学科	・普通科と理数科を改編し総合学科を設置 ・理数科は、理数系列に再構成 ・国際に関するコースは、国際系列に再構成

4 社会のニーズに対応した教育

(1) 地域連携アクティブスクールの設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
行 徳	6年度	普通科	・地域連携アクティブスクールを設置
市 原	6年度	普通科 園芸科	・地域連携アクティブスクールを設置

(2) 通信制高校の配置（通信制協力校）

対象高校	実施年度	設置課程	備 考
銚子商業	6年度	全日制 定時制	・通信制協力校に指定

II 県立高校の適正規模・適正配置

【全日制高校】

1 全日制高校の適正規模・適正配置

<p>学校の規模・配置の適正化を進めるため、引き続き検討します。</p> <p>【基本的な考え方】</p> <p>都市部</p> <p>○ 適正規模未満の学校や将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校及び同じタイプの学校が近接している場合には、適正配置を考慮しながら、規模の最適化を図ります。</p> <p>郡 部</p> <p>○ 統合により通学が著しく困難となる地域であり、かつ地元からの進学率が高い高校を地域連携協働校に位置付けます。</p> <p>○ 地域連携協働校は、学校運営協議会制度を導入するなど、地域の協力・支援を得つつ、地域と一体となり、地域ならではの資源を活用し、「地域の将来を担う人材」や「地域社会に積極的に参画する人材」の育成を目指します。</p> <p>○ 地域連携協働校に指定された高校も含め、生徒募集において著しく困難が生じる場合については、統合も検討します。</p>
